

令和 8 年 伊勢市観光客実態調査 第 1 期速報【概要】

〈今回公表する調査結果〉

令和 8 年伊勢市観光客実態調査 第 1 期速報

〈目的〉

伊勢市を訪れる観光客の旅行目的、来訪手段、滞在種別（日帰り・宿泊）、立寄り箇所数、消費額、満足度など行動実態に関する調査を実施し、その特性、傾向等を分析することにより本市の観光の実態を明らかにし、本市の観光施策の効果的な推進を図る。

〈調査日〉

令和 8 年 4 月 4 日(土) 9:30～16:30 (7 時間) /曇りのち雨

令和 8 年 4 月 5 日(日) 9:30～16:30 (7 時間) /曇りのち晴

〈調査方法〉

本市内の調査地点を訪れた観光客を対象に、調査員による「対面聞き取り調査」を行いました。

〈調査地点〉

- ・ 外宮周辺（外宮前広場）
- ・ 内宮周辺（おかげ横丁）
- ・ 二見（二見浦公園駐車場）
- ・ 河崎（伊勢河崎商人館周辺）

〈調査対象〉

- ・ 調査地点を訪れた観光客を対象とします。（市民を除外しません。）
- ・ 外国人観光客は対象としません。

〈有効回収数〉

- ・ 430 サンプル

〈留意事項〉

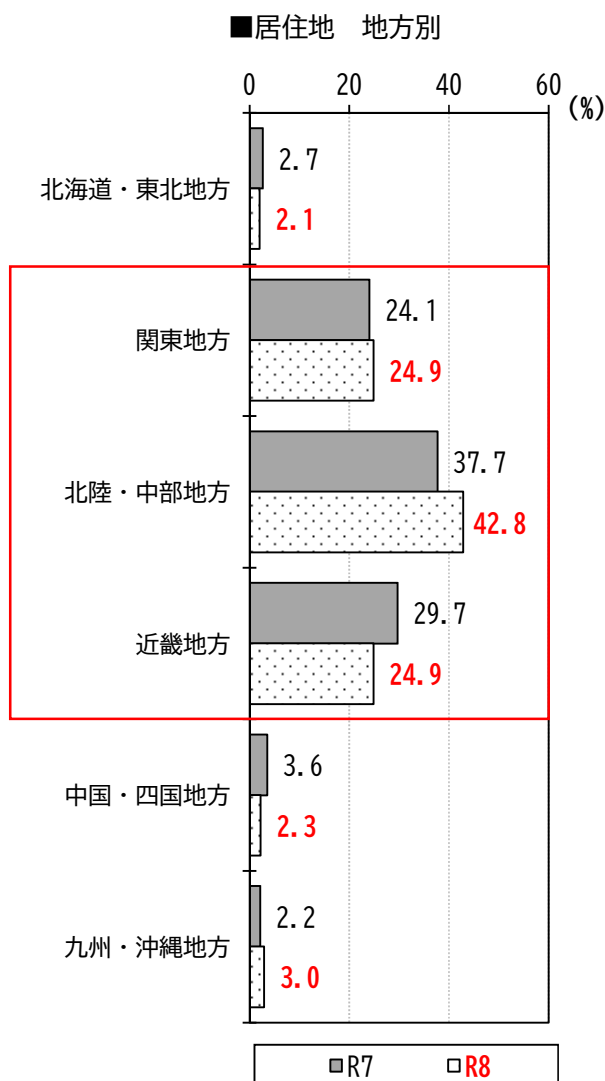
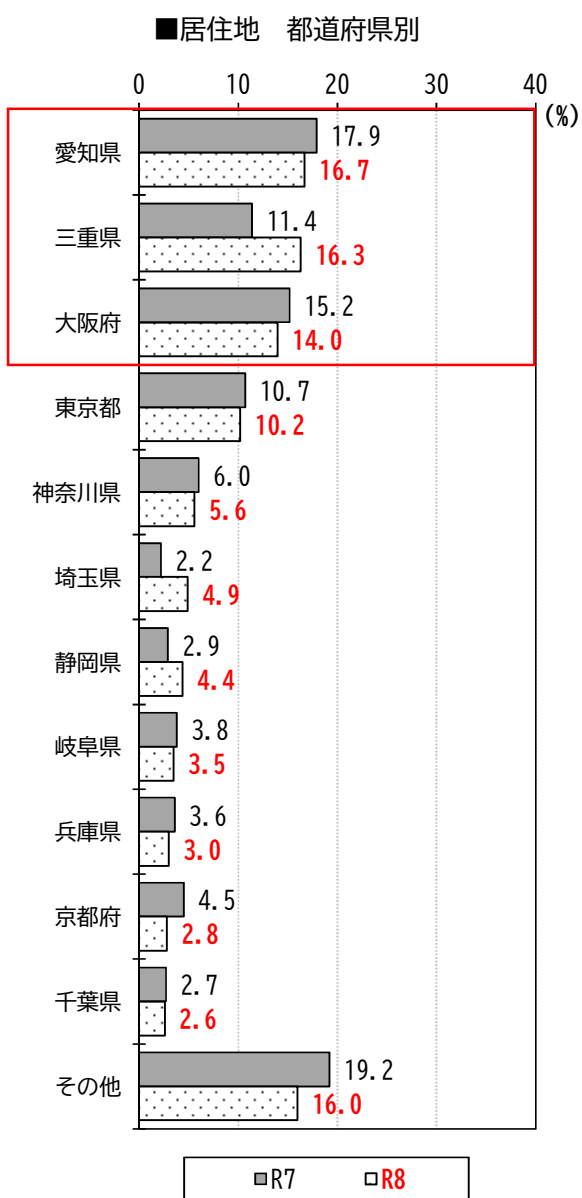
- ・ 本資料の作成は、令和 8 年伊勢市観光客実態調査第 1 期速報値を用いています
- ・ 端数調整により割合の合計が 100%とならない場合があります。
- ・ 令和 7 年との比較は、第 1 期のデータを用いて行っています。

1. 観光客の属性

- ・観光客の居住地は、近郊が中心であり、北陸・中部地方が最も多く、次いで関東地方及び近畿地方が同率となっている。都道府県別では「愛知県」、「三重県」、「大阪府」など近隣県からの来訪が多い一方、「東京都」や「神奈川県」など関東圏からの来訪も多い。
- ・同行者の種類はR7年と比べて「家族（子ども）」、「家族（三世代）」、「夫婦」及び「一人旅」が増加しており、「カップル」及び「友人」が減少している。

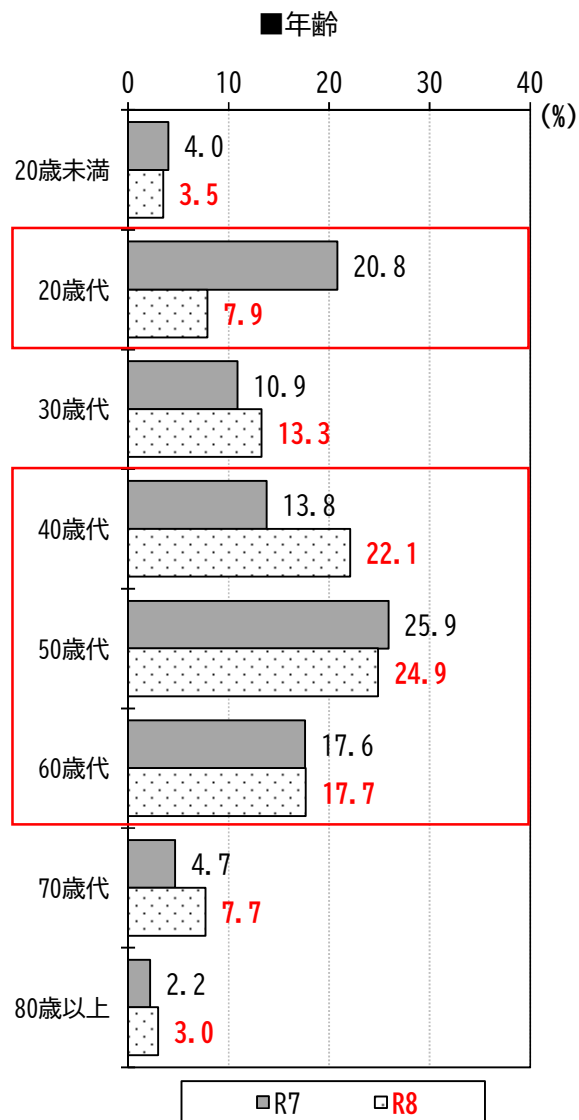
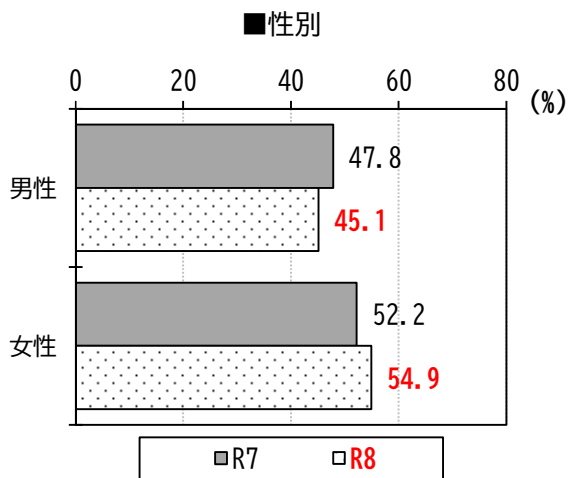
居住地については、都道府県別では「愛知県」が16.7%で最も高く、次いで「三重県」が16.3%、「大阪府」が14.0%となっています。R7年と比べて「三重県」、「埼玉県」及び「静岡県」が増加しています。

また、地方別では「北陸・中部地方」が42.8%で最も高く、次いで「関東地方」及び「近畿地方」が同率で24.9%となっており、R7年と同様の傾向となっています。



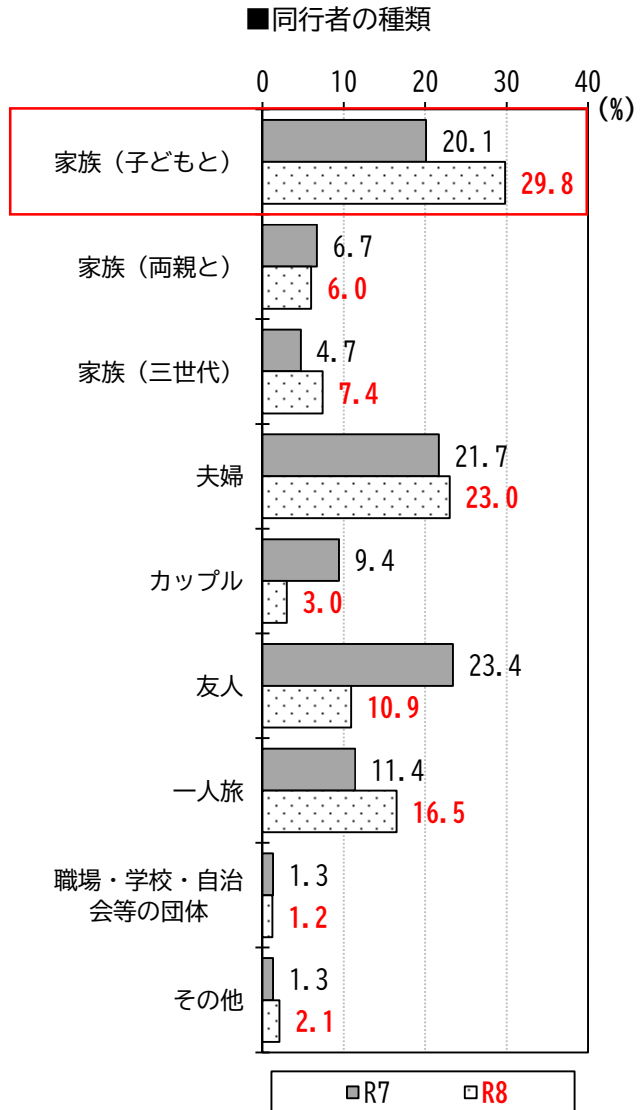
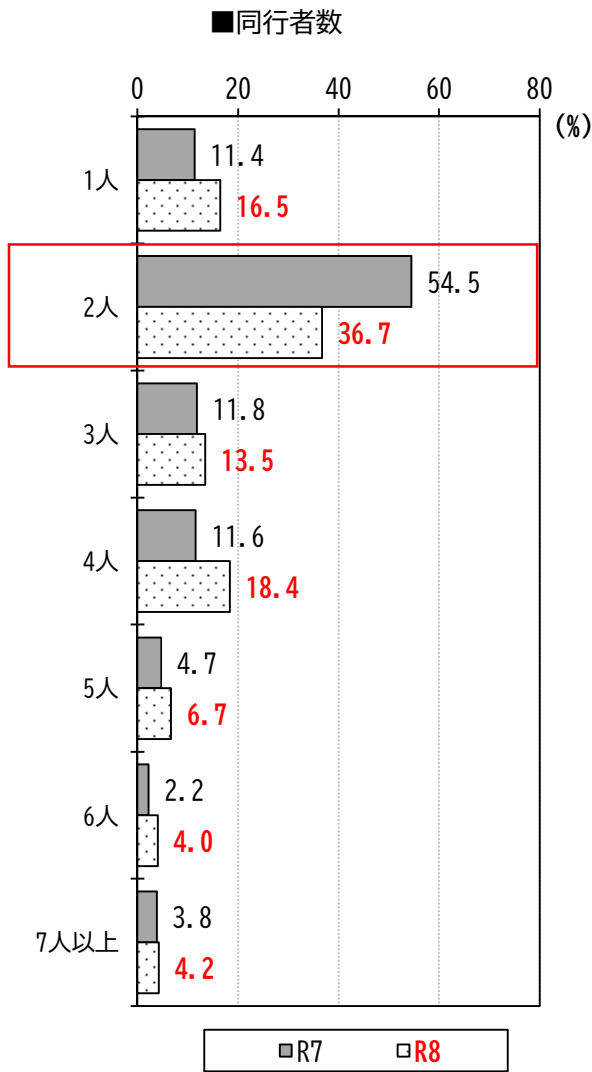
性別については、「女性」が54.9%で「男性」の45.1%を上回っています。

年齢については、「50歳代」が24.9%で最も高く、次いで「40歳代」が22.1%、「60歳代」が17.7%となっています。R7年と比べて「20歳代」が大きく減少しています。



同行者数については、「2人」が36.7%と最も高く、次いで「4人」が18.4%、「1人」が16.5%となっています。R7年と比べて「2人」が大きく減少し、それ以外で増加しています。

同行者の種類については、「家族（子ども）」が29.8%で最も高く、次いで「夫婦」が23.0%、「一人旅」が16.5%となっています。R7年と比べて「家族（子ども）」及び「一人旅」は増加している一方、「カップル」及び「友人」は減少しています。



2. 旅行行程

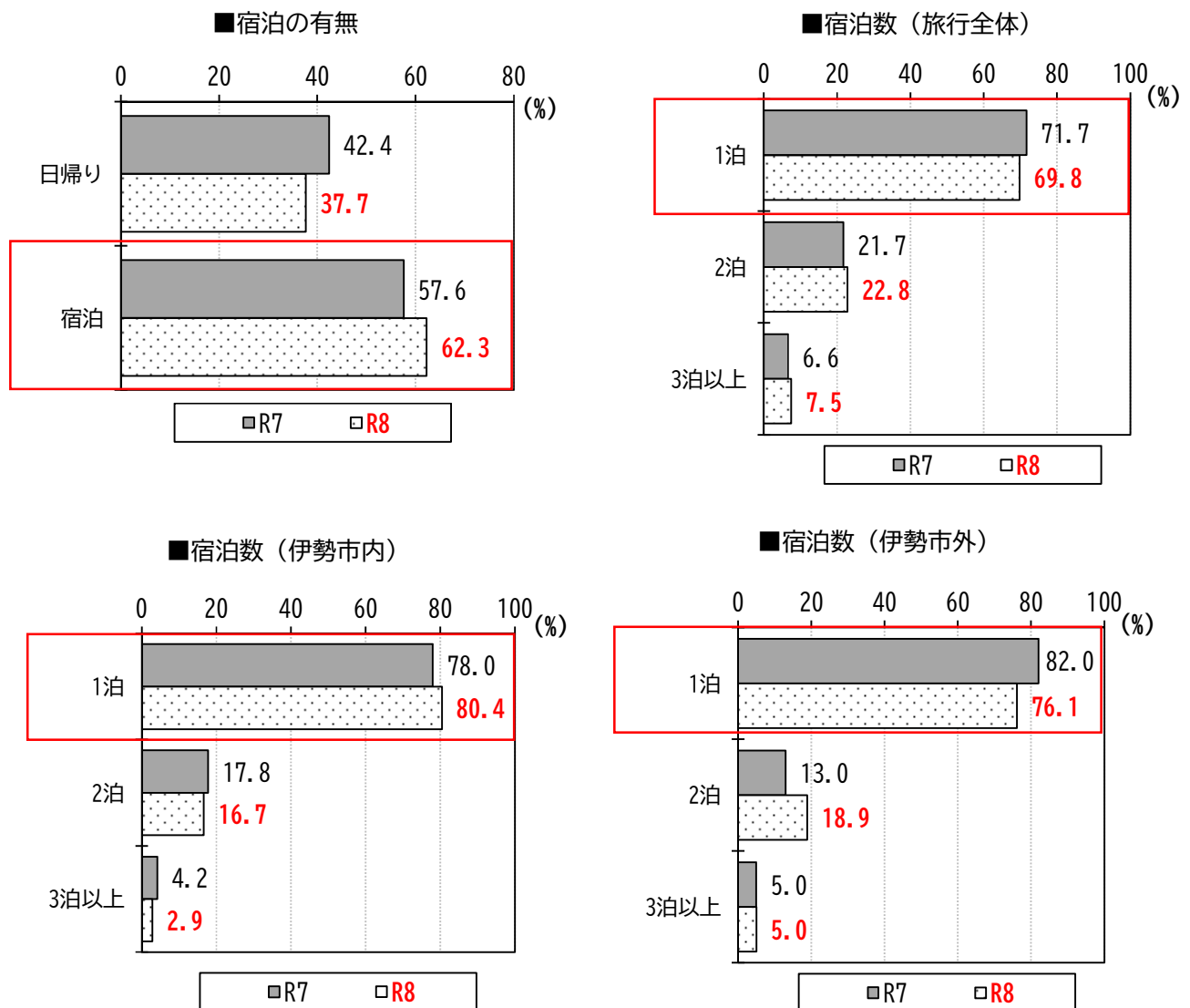
- ・ 宿泊数（伊勢市内）は1泊が最も多く8割以上を占めている。
- ・ 利用交通機関については、半数以上が自家用車・バイクで来訪している。
- ・ 伊勢市以外の訪問地は、鳥羽、志摩の順に多くなっている。

宿泊の有無については、「宿泊」が62.3%で「日帰り」の37.7%を上回っています。R7年と比べて「宿泊」が増加しています。

旅行全体の宿泊数¹については、「1泊」が69.8%で最も高く、次いで「2泊」が22.8%となっています。

伊勢市内の宿泊数²については、「1泊」が80.4%で最も高く、次いで「2泊」が16.7%となっています。

伊勢市外の宿泊数³については、「1泊」が76.1%と最も高く、次いで「2泊」が18.9%となっています。



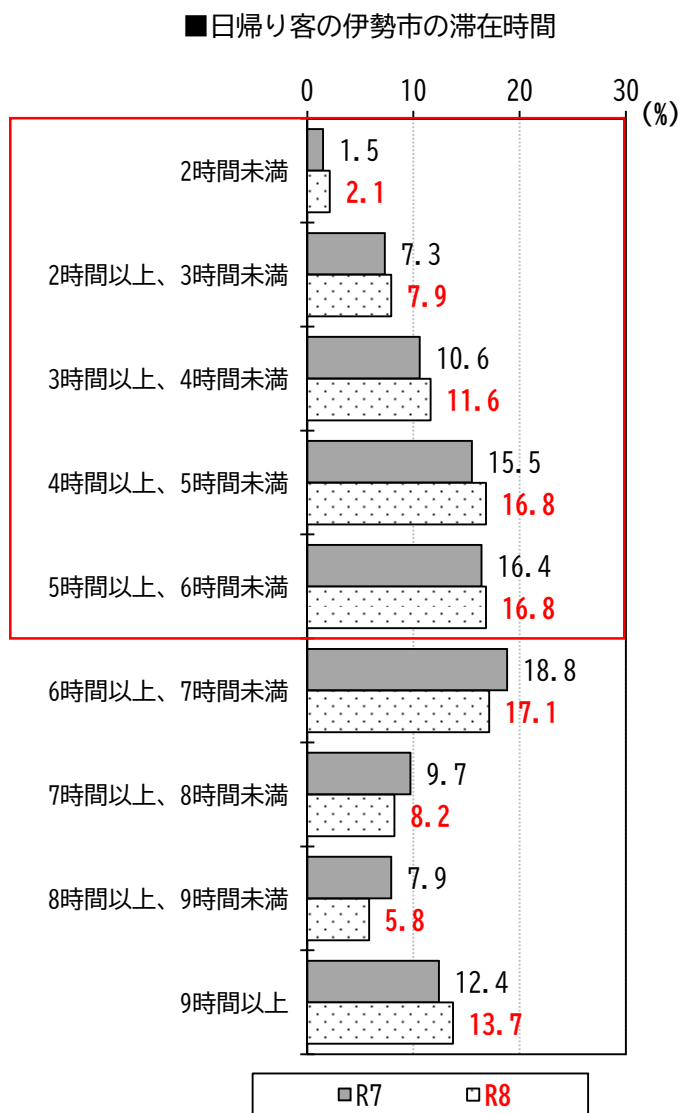
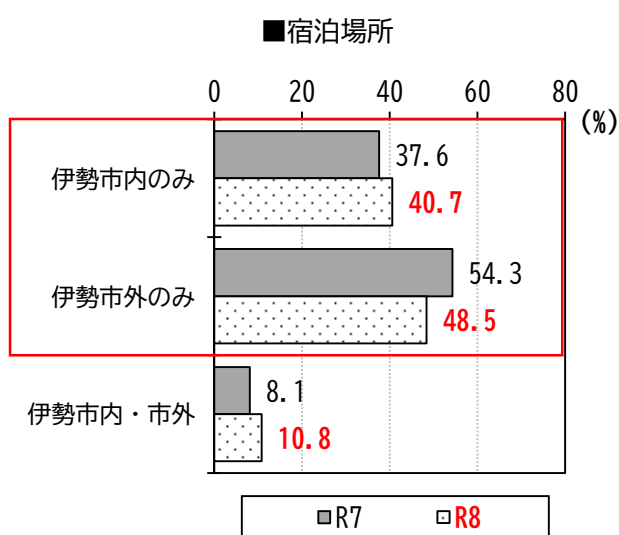
1 「宿泊数（旅行全体）」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客を対象とする

2 「宿泊数（伊勢市内）」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊した観光客を対象とする

3 「宿泊数（伊勢市外）」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市外に宿泊した観光客を対象とする

宿泊場所⁴については、「伊勢市外のみ」が48.5%と最も高く、次いで「伊勢市内のみ」が40.7%となっています。R7年と比べて「伊勢市内のみ」及び「伊勢市内・市外」に宿泊している観光客が増加しています。

日帰り客の伊勢市の滞在時間⁵については、「6時間以上、7時間未満」が17.1%と最も高く、次いで「4時間以上、5時間未満」及び「5時間以上、6時間未満」が同率で16.8%、「9時間以上」が13.7%となっています。『6時間未満』の滞在が55.2%で、日帰り客の半数以上が6時間未満の滞在となっています。



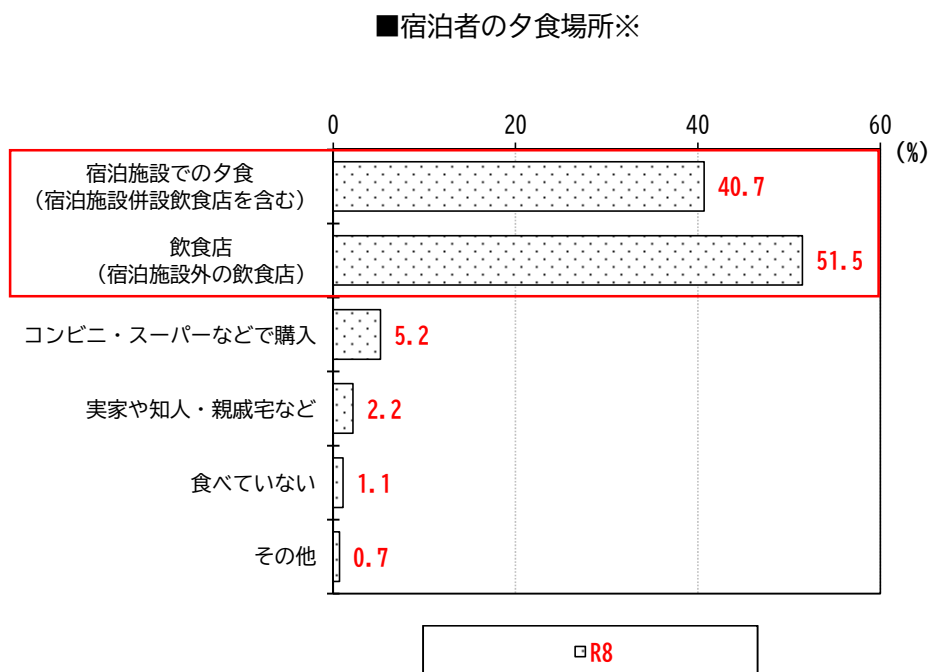
4 「宿泊場所」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客を対象とする

5 「日帰り客の伊勢市の滞在時間」は、問3の旅行行程で「日帰り」と回答した観光客と、「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊していない観光客を対象とする

宿泊者の夕食場所⁶については、「飲食店（宿泊施設外の飲食店）」が51.5%と最も高く、次いで「宿泊施設での夕食（宿泊施設併設飲食店を含む）」が40.7%となっています。

※「宿泊者の夕食場所」はR8年より追加された設問のため、過去の比較はありません。

※複数回答のため各項目の合計が100%を超えます。

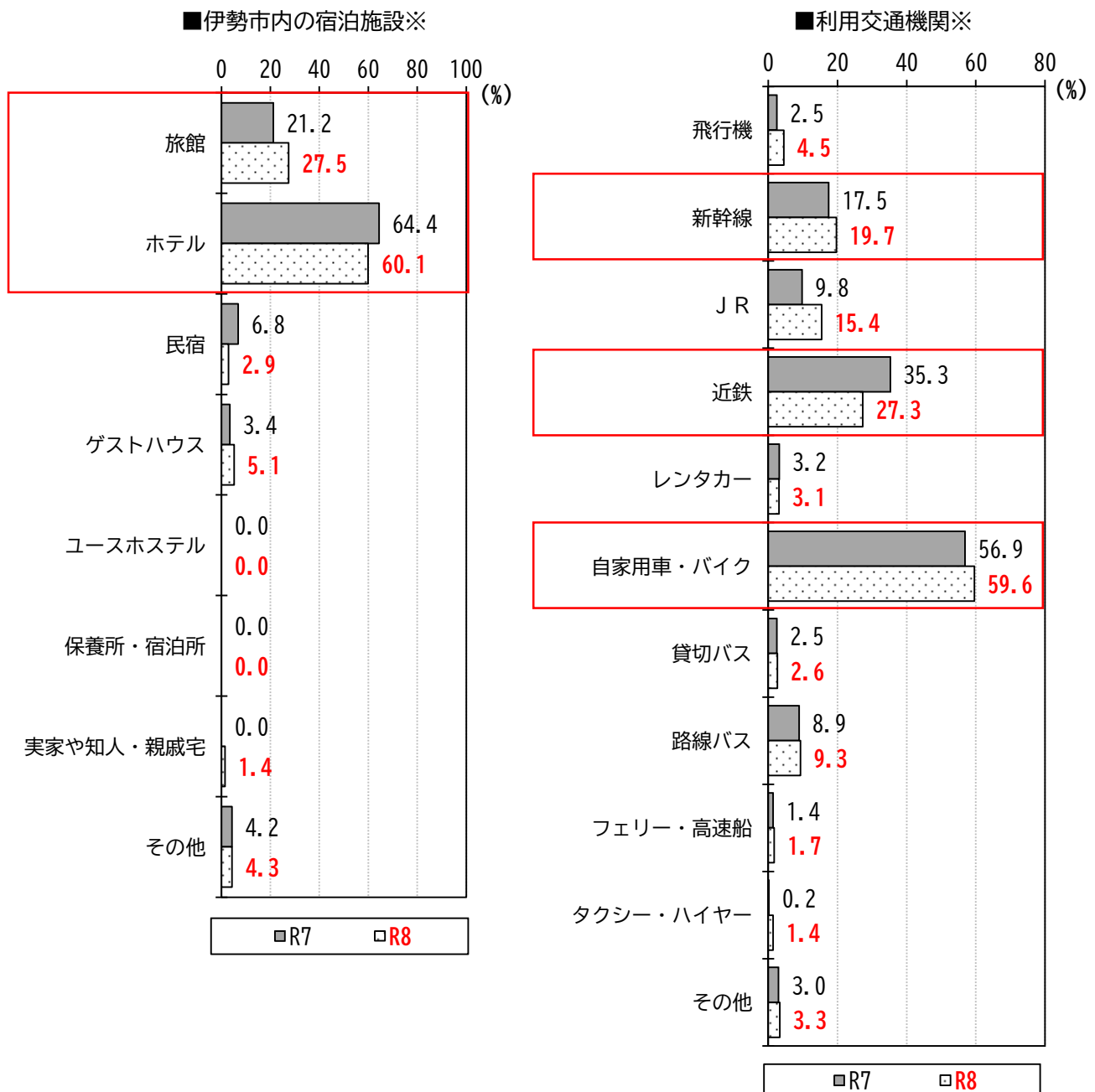


6 「宿泊者の夕食場所」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客を対象とする

伊勢市内の宿泊施設⁷については、「ホテル」が60.1%で最も高く、次いで「旅館」が27.5%となっています。R7年と比べて「ホテル」は減少、「旅館」は増加しています。

伊勢市を訪れる際の利用交通機関⁸については、「自家用車・バイク」が59.6%で最も高く、次いで「近鉄」が27.3%、「新幹線」が19.7%とR7年と同位になっています。

※複数回答のため各項目の合計が100%を超えます。



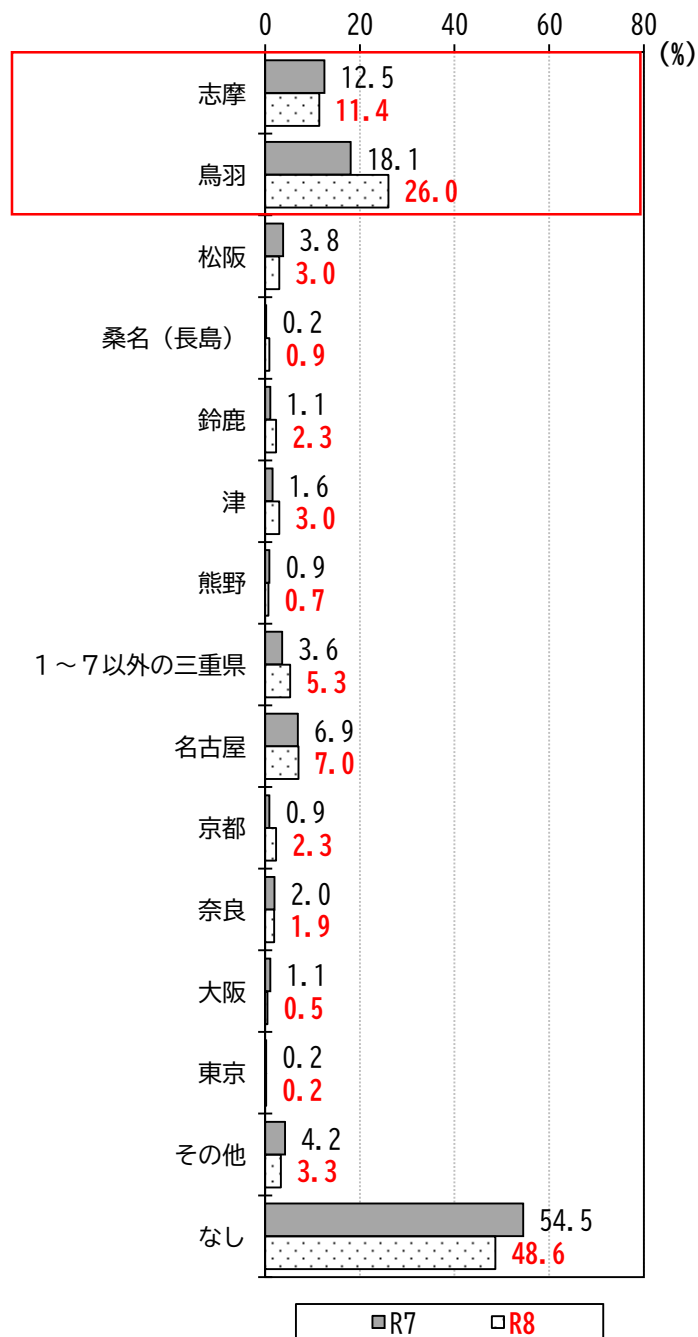
7 「伊勢市内の宿泊施設」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊した観光客を対象とする

8 「利用交通機関」は、問1の居住地で「伊勢市」と回答していない観光客を対象とする

伊勢市以外に訪れた観光地については、「なし」が48.6%と最も高く、次いで「鳥羽」が26.0%、「志摩」が11.4%となっています。R7年に比べて伊勢市以外の観光地への訪問が増加しています。

※複数回答のため各項目の合計が100%を超えます。

■伊勢市以外に訪れた観光地※



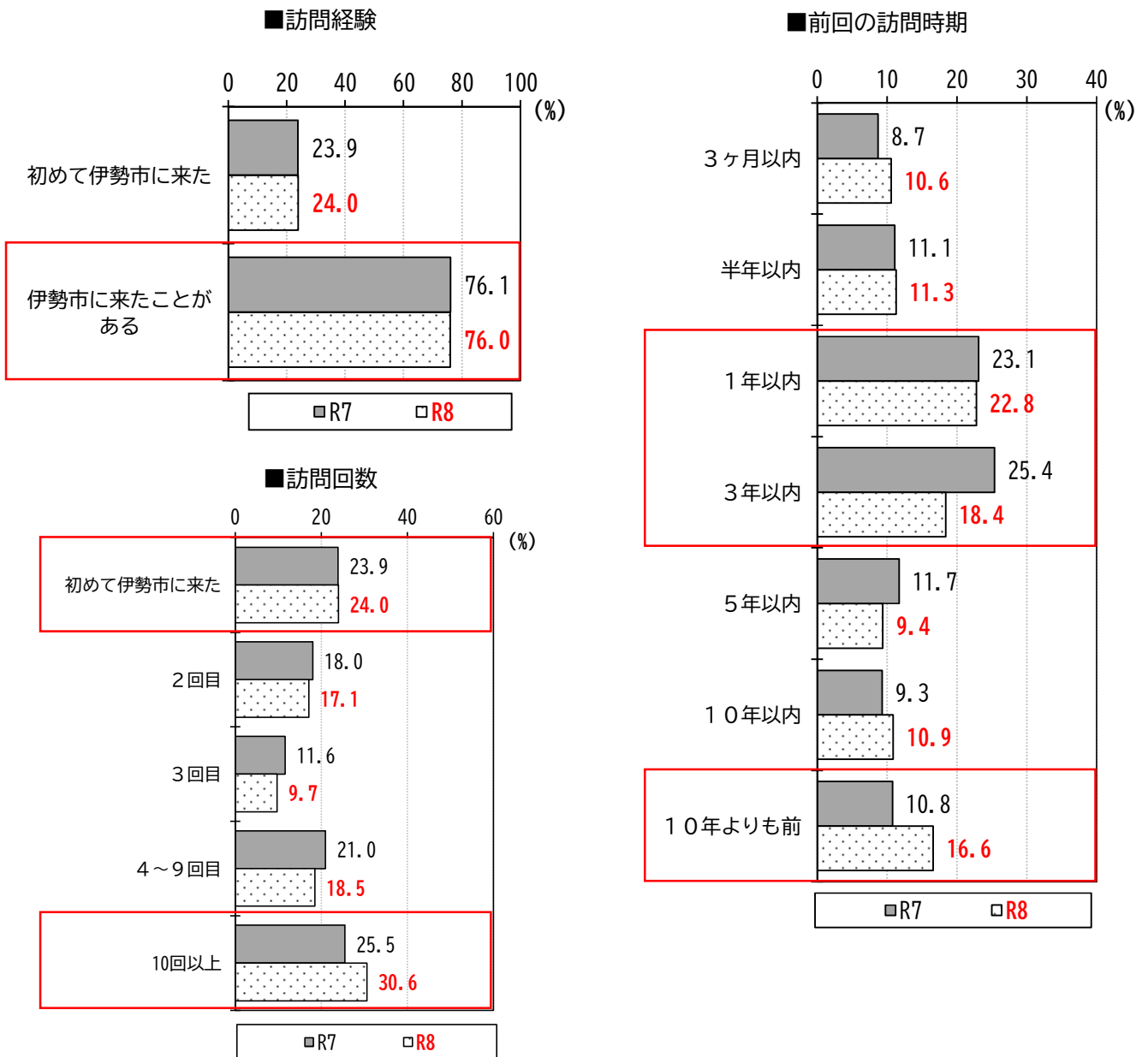
3. 伊勢市を選んだ理由

・伊勢市を選んだきっかけについて、以前来て良かったが4割以上と最も多くなっている。

訪問経験⁹については、「伊勢市に来たことがある」が76.0%で、「初めて伊勢市に来た」は24.0%となっており、R7年と同様の傾向となっています。

訪問回数¹⁰については、「10回以上」が30.6%と最も高く、次いで「初めて伊勢市に来た」が24.0%、「4～9回目」が18.5%となっています。

前回の訪問時期¹¹については、「1年以内」が22.8%と最も高く、次いで「3年以内」が18.4%、「10年よりも前」が16.6%となっています。6割以上の観光客が『3年以内』に再来訪しています。

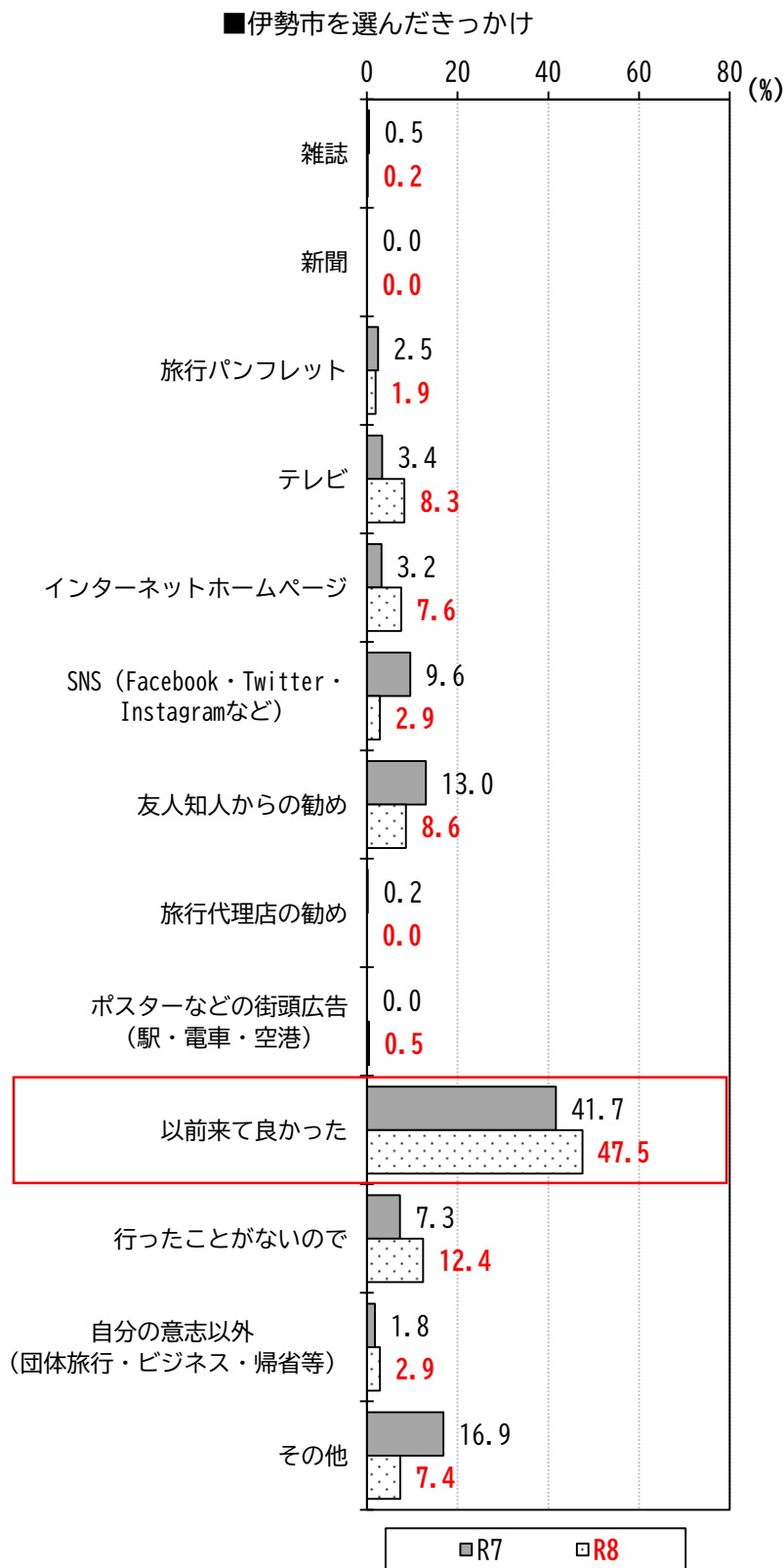


9 「訪問経験」は、問1の居住地で「伊勢市」と回答していない観光客を対象とする

10 「訪問回数」は、問1の居住地で「伊勢市」と回答していない観光客を対象とする

11 「前回の訪問時期」は、問5の訪問経験で「伊勢市に来たことがある」と回答した観光客を対象とする

伊勢市を選んだきっかけ¹²については、「以前来て良かった」が47.5%と最も高く、次いで「行ったことがないので」が12.4%、「友人知人からの勧め」が8.6%となっています。R7年と比べて「以前来て良かった」が増加しています。



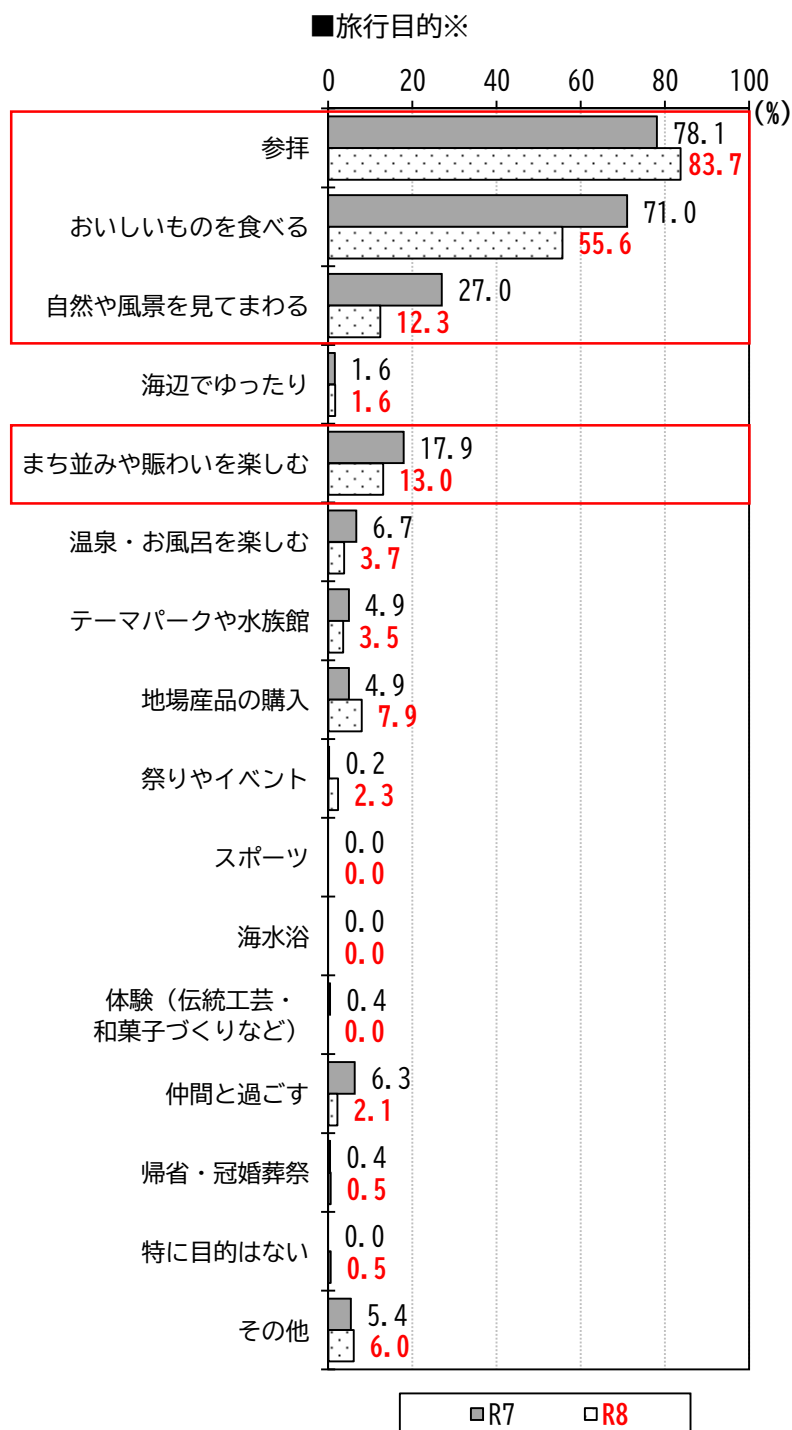
12 「伊勢市を選んだきっかけ」は、問1の居住地で「伊勢市」と回答していない観光客を対象とする

4. 観光目的地

・参拝、おいしいものを食べる、まち並みや賑わいを楽しむことや自然や風景を見てまわることを目的にしている観光客がR7年と同様に多くなっている。

旅行目的については、「参拝」が83.7%で最も高く、次いで「おいしいものを食べる」が55.6%「まち並みや賑わいを楽しむ」が13.0%、「自然や風景を見てまわる」が12.3%となっています。

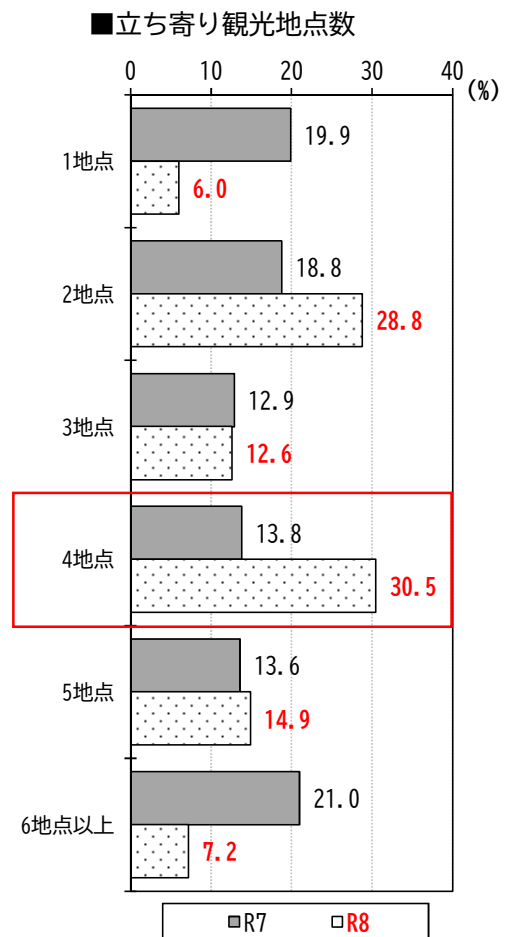
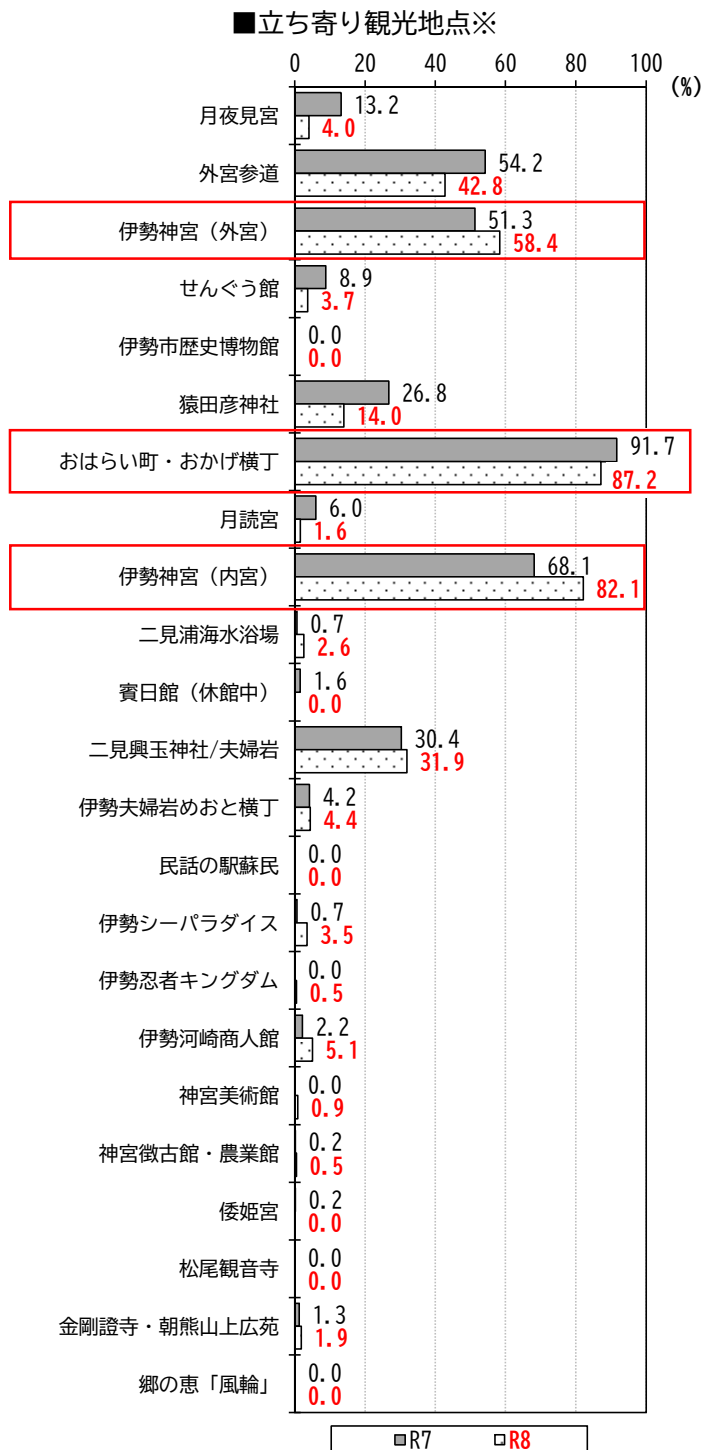
※複数回答のため各項目の合計が100%を超えます。



立ち寄り観光地点については、「おはらい町・おかげ横丁」が87.2%で最も高く、次いで「伊勢神宮（内宮）」が82.1%、「伊勢神宮（外宮）」が58.4%となっています。

立ち寄り観光地点数は、「4地点」が30.5%で最も高く、次いで「2地点」が28.8%、「5地点」が14.9%となっています。R7年と比べて「1地点」及び「6地点以上」が大きく減少し、「2地点」及び「4地点」が大きく増加しています。

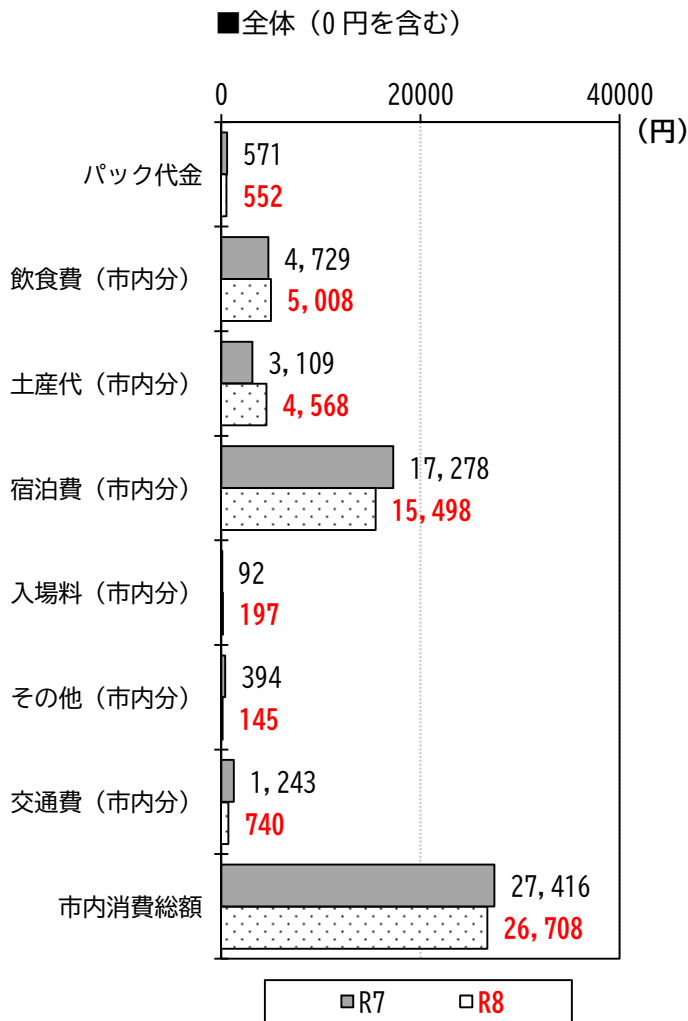
※複数回答のため各項目の合計が100%を超えます。



5. 平均消費額

- ・全体の市内平均消費総額は R7 年より減少している。
- ・日帰りの市内平均消費総額は R7 年より減少している。
- ・市内宿泊の市内平均消費総額は R7 年より増加している。

全体の市内平均消費総額¹³は 26,708 円で、R7 年と比べて「飲食費」及び「土産代」が増加しているものの、「宿泊費」は減少しています。

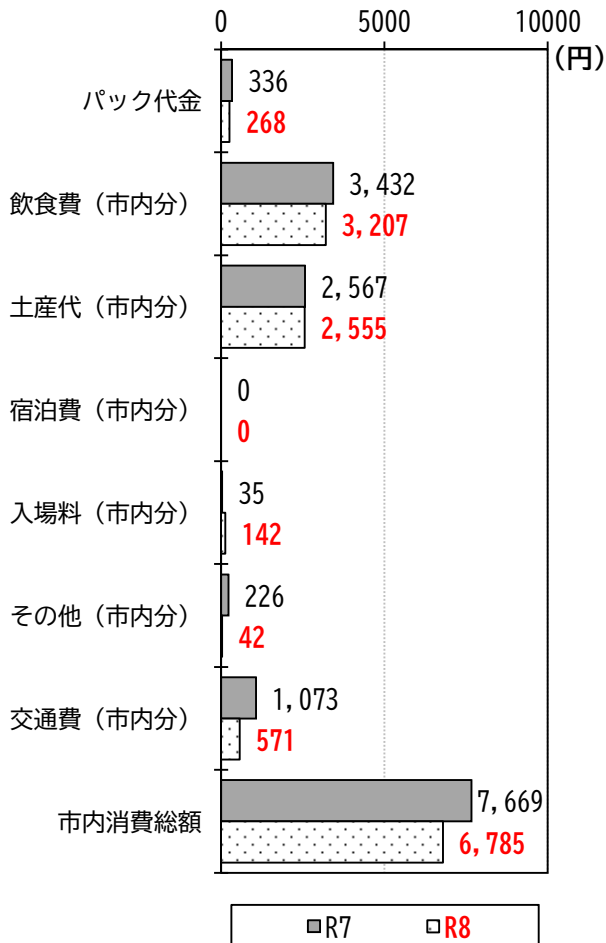


13 「市内平均消費総額」に含まれる「バック代金《市内分》」は「バック代金《市外分を含む》」の20%として算出
「宿泊費（市内分）」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊した観光客を対象とする

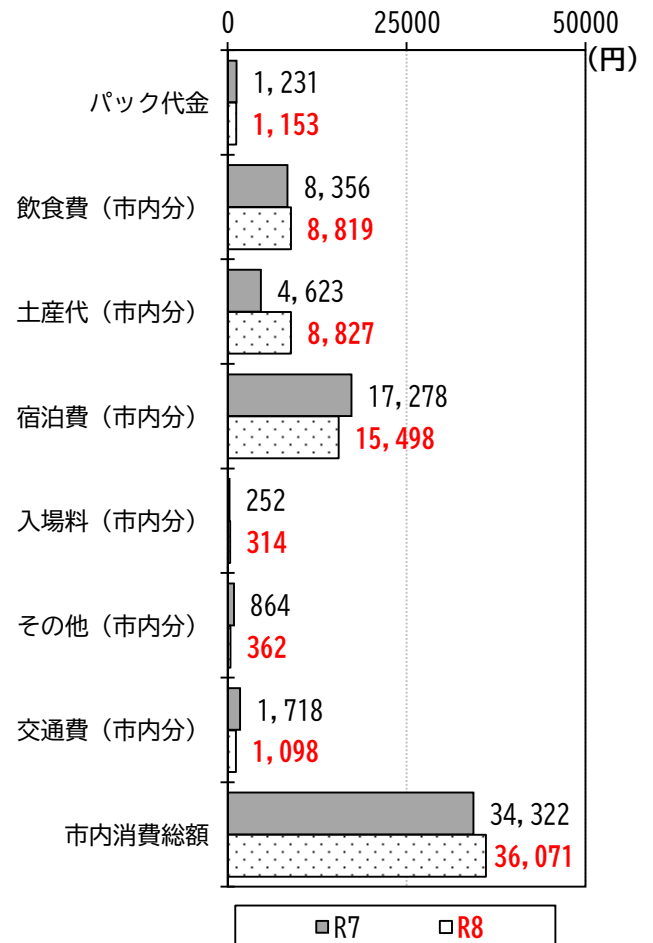
日帰り（市外宿泊を含む）¹⁴の市内平均消費総額は6,785円で、R7年より減少しています。
 市内宿泊¹⁵の市内平均消費総額は36,071円で、R7年より増加しています。

R7年と比べて、日帰りでは「飲食費」及び「交通費」が減少しており、市内宿泊では「宿泊費」が減少していますが、「飲食費」及び「土産代」は増加しています。

■日帰り(市外宿泊を含む)(0円を含む)



■市内宿泊(0円を含む)



14 「日帰り（市外宿泊を含む）」は、問3の旅行行程で「日帰り」と回答した観光客と、「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊していない観光客を対象とする

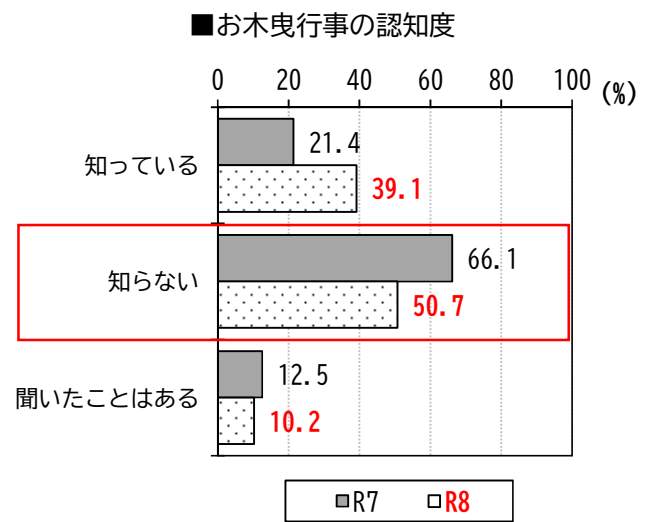
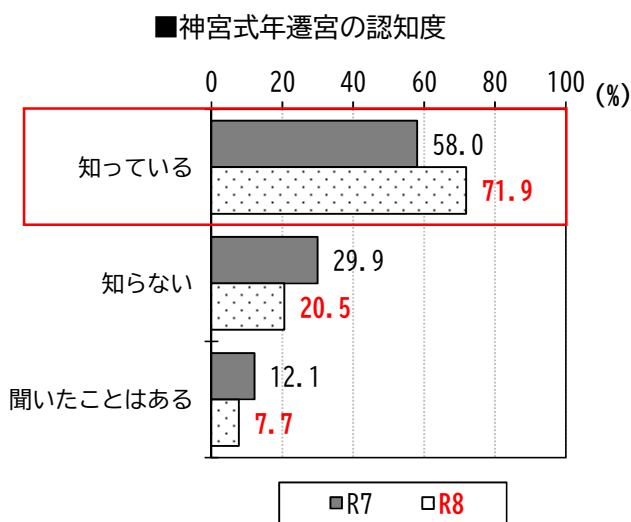
15 「市内宿泊」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊した観光客を対象とする

6. 神宮式年遷宮、お木曳行事の認知度

- ・ 神宮式年遷宮の認知度（「知っている」＋「聞いたことはある」）は約8割となっている。
- ・ お木曳行事の認知度（「知っている」＋「聞いたことはある」）は約5割となっている。
- ・ 両者の認知度はいずれも増加している。

神宮式年遷宮については、「知っている」が71.9%、「知らない」が20.5%、「聞いたことはある」が7.7%となっています。「知っている」と「聞いたことはある」を合わせた認知度は約8割となっており、R7年より増加しています。

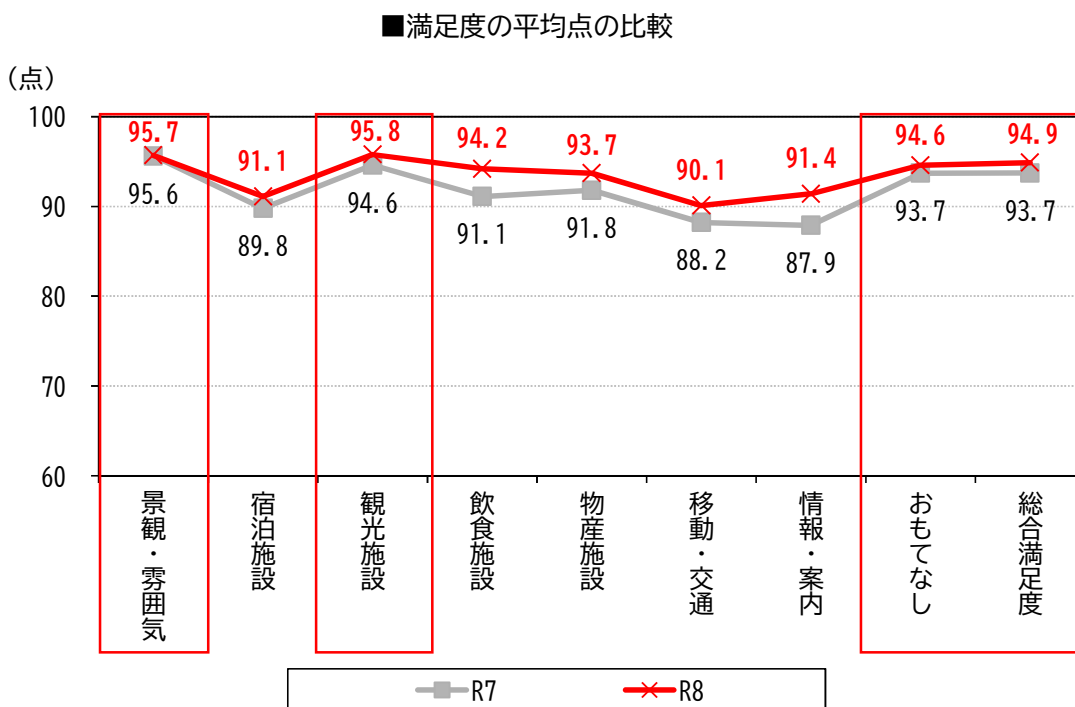
お木曳行事については、「知らない」が50.7%、「知っている」が39.1%、「聞いたことはある」が10.2%となっています。「知っている」と「聞いたことはある」を合わせた認知度は約5割となっており、R7年より増加しています。



7. 伊勢市観光の満足度

・満足度はすべての項目でR7年より高くなっている。

伊勢市観光の満足度¹⁶を100点満点に換算し比較すると、「観光施設」が95.8点と最も高く、次いで「景観・雰囲気」が95.7点、「総合満足度」が94.9点、「おもてなし」が94.6点、「飲食施設」が94.2点、「物産施設」が93.7点、「情報・案内」が91.4点、「宿泊施設」が91.1点、「移動・交通」が90.1点となっており、R7年と比べてすべての項目で高くなっています。



¹⁶ 「伊勢市観光の満足度」は、問12の「満足度」で「利用なし」と回答していない観光客を対象とする。また、「伊勢市観光の満足度」の内、「宿泊施設」は、問2の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊した観光客を対象とし、「宿泊場所」が「実家や知人・親戚宅」及び「車中泊」の宿泊者を除いて算出。

再来訪意向については、「大変そう思う」「そう思う」を合わせて90.3%となっており、R7年より低くなっています。

紹介意向については、「大変そう思う」「そう思う」を合わせて83.5%となっており、R7年より高くなっています。

